

ルワンダ：統一民主勢力党（FDU）とその構成員／支持者に対する当局による取扱いに関する情報

ルワンダの「ルワンダ政府による野党勢力（特に FDU（Forces démocratiques unifiées）に対する迫害の状況や事例等」に関する調査依頼に対し、難民研究フォーラムが規定の時間的制約の中で調査したところ、関連しうる情報として以下の情報が見つかりました。

| | |
|--|----|
| 略称：..... | 1 |
| 1. ルワンダ政府当局による政治的反対者の取扱い..... | 1 |
| (1) ルワンダ当局による野党及びその党員等の全般的な取扱い..... | 1 |
| (2) 野党メンバーの家族の取扱い..... | 5 |
| 2. ルワンダ政府当局による野党統一民主勢力党（FDU インキンギ）及びその構成員等の取扱い（事例を含む）..... | 6 |
| (1) FDU インキンギの組織と状況..... | 6 |
| (2) ルワンダ政府当局による FDU 党員／支持者等の取扱い..... | 8 |
| 参照：..... | 16 |

略称：

| | |
|-------|---|
| AI | アムネスティ・インターナショナル [Amnesty International] |
| HRW | ヒューマン・ライツ・ウォッチ [Human Rights Watch] |
| IRBC | カナダ移民難民委員会 [Immigration and Refugee Board of Canada] |
| OFPRA | フランス難民・無国籍庇護局 [Office français de protection des réfugiés et apatrides] |
| OHCHR | 国際連合人権高等弁務官事務所 [UN Office of the High Commissioner for Human Rights] |

1. ルワンダ政府当局による政治的反対者の取扱い

(1) ルワンダ当局による野党及びその党員等の全般的な取扱い

- ア [IRBC「ルワンダ：ルワンダ希望党（同党の党員及び支持者のほか、一般的な政治的反対者の当局による取扱い）」（2016年～2017年3月）」](#)（2017年3月17日）

3. 当局による政治的反対者の取扱い

米務省の2016年の人権状況に関する国別報告書によれば、ルワンダ政府は「新しい政党の結成を阻害し、政党活動を制限した」（米国、2017年3月3日、22）。同情報源はまた、野党は「選挙を前に候補者登録で困難に直面し、有権者は投票での有意義な選択を奪われた」とも述べている（米国、2017年3月3日、26）。

同じ様に、アフリカの経済・政治情勢に関する報告を掲載する新聞「アフリカ・リサーチ新報 [Africa Research Bulletin]」（アフリカ・リサーチ・オンライン、日付不詳）に掲載された2017年の記事は、ルワンダでは複数の野党が公式に認可されておらず、選挙に参加できない可能性があるとしている（アフリカ・リサーチ新報、2017年1月17日、21252C）。

2016年国別報告書によれば、野党のリーダーやルワンダ政府の批判者らは、「ジェノサイドの扇動、ジェノサイドの否定、分断主義及び反乱の扇動」の罪に問われていた（米国、2017年3月3日、14）。同じ様に、国連人権委員会が2016年に発表したルワンダに関する報告書によれば、委員会は、[UN 英語版]「野党の政治家...が、そのような容疑（ジェノサイド・イデオロギーに関する法律の違反）に基づいて訴追され、また、その他の脅迫行為を受けていることに懸念をもって留意する」と述べている（国連、2016年5月2日、パラ39）。2016年国別報告書によれば、ルワンダ当局は「政治的反対派を黙らせるためなど、広範に」、同法律を適用している（米国、2017年3月3日、17）。

複数の情報源によれば、未登録の野党のメンバーは逮捕に直面している（米国、2017年3月3日、8；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年1月、3）。同じ情報源はまた、多数の政治囚や野党メンバーらが刑務所に収監されたままであることを示している（米国、2017年3月3日、14；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年1月、3）。

Jambonews が2016年11月に掲載した記事によると、[訳文]「政権に知られているすべての反対派は、亡命しているか、刑務所にいる」（Jambonews、2016年11月24日）。同じ様に、2017年のAFPの記事によれば、ルワンダでは、[訳文]「多くの反対派の人物が投獄されているか、自発的に亡命している」（AFP、2017年2月4日）。2016年のルワンダ通信（RNA）の記事によれば、[訳文]「反政府を主張する他のすべての政党（ルワンダで唯一公認された野党であるルワンダ民主緑の党（DGPR）を除く）は既に亡命しており、認可なしにルワンダで活動している政党もある」（RNA、2016年11月21日）。

...

イ IRBC [「ルワンダ：過去にルワンダ政府に反対した人々の取扱い（その者らの家族を含む）（2000～2021年）」](#)（2021年8月26日）

1. 政治的反対者の当局による取扱い

複数の情報源によれば、ポール・カガミ大統領率いるルワンダ愛国戦線（RPF）は、（在外のルワンダ人を含む）政治的反対者、ジャーナリスト及び人権活動家を標的にしてきた（Wrong, 2021年7月23日；Bertelsmann Stiftung、2020年版、10-11, 13）。

複数の情報源によれば、政府を批判するフツとツチのいずれもが標的になっている（助教、2021年7月28日；准教授、2021年7月26日；政治学教授、2021年

8月4日)。アフリカの国家と社会の関係を研究しているボストン大学の政治学・国際関係学の教授は、本調査部門とのインタビューで、フツとツチのいずれもが標的になっているが、フツは一般的に「より大きな監視」に直面していると報告している（政治学教授、2021年8月4日）。

複数の情報源によれば、当局は「いかなる」政治的反体についても弾圧する可能性がある（フリーダムハウス、2021年3月3日、概要、セクションC3；Bertelsmann Stiftung、2020年、6、9-10）。これには「広範な監視、脅迫、強制連行、拷問及び暗殺と疑われるもの」（フリーダムハウス、2021年3月3日、概要、セクションC3）、あるいは、降格、拘禁又はルワンダからの強制退去（Bertelsmann Stiftung、2020年、6、9-10）が含まれる。フランスの国立科学研究センター（CNRS）を定年退職したアフリカ史・政治学の教授で、アトランティック・カウンシル（ワシントンDC）の研究者でもあり、ルワンダ大虐殺に関する2冊の本を執筆している人物は、本調査部門とのやり取りの中で、政治的反对者に対する「殺人、殴打及び拘禁」を含む身体的な暴力は、以前より「まれ」になっており、一般的な取扱いには財産没収、...嫌がらせ（身体的及び電話やインターネットを通じたもの）、金銭的な告発、親族への嫌がらせ、法的書類の剥奪、理由のない一時的な拘禁とそれに続く説明のないままの釈放、存在しない罪での告発、郵便物や電子メールのやり取りの監視、海外に住む親族への脅迫、...家宅侵入、ストーカー行為、...その他の生活を困難にするための一般的な措置が含まれると述べている（アフリカ史教授、2021年8月6日）。

...

複数の情報源によると、ルワンダの政治的反对者は、イスラエルの監視会社（アムネスティ・インターナショナル、2021年7月19日）であるNSOグループが製作したスパイウェア「ペガサス」の標的とされている（Wrong、2021年7月23日；FT。2019年10月29日）。政治学教授は、ルワンダはNSOグループのスパイウェア技術の「最も積極的な」ユーザーの1つであると報告している（政治学教授、2021年8月4日）。2021年のアムネスティ・インターナショナルの文書は、アムネスティ・インターナショナルの技術支援を受けて共同調査を推進するフランスを拠点とする非営利のジャーナリストネットワークであるフォービドゥン・ストーリーズ（フォービドゥン・ストーリーズ、日付不詳）が収集した証拠を引用し、2016年以降、ルワンダ当局がNSOグループのスパイウェア「ペガサス」を使用して、「活動家、ジャーナリスト、政治的反对者、外国人政治家及び外交官」に属する3,500以上の電話番号を標的にしていたと報告している（アムネスティ・インターナショナル、2021年7月19日）。

2. 過去にルワンダ政府に反対した人々の取扱い

ルワンダ大虐殺に関する研究を行っているグラスゴー大学の歴史学首席講師は、本調査部門とのインタビューにおいて、ルワンダ政府は、過去か現在を問わず、RPF及びカガメに関して批判を声にするあらゆる者の活動や、または、人権分野で活動するあらゆる者の活動に関心を持ち続けていると報告した（首席講師、2021年8月2日）。複数の情報源が、一度政府に政治的反对者と見なされた者は、

そのレッテルを剥がすのが困難であると報告している（マッジ、2021年7月29日；政治学教授、2021年8月4日）。

複数の情報源が、時間が経過してもルワンダ政府の政治的反对者が直面する危険は減らないと報告している（助教、2021年7月28日；マッジ、2021年7月29日；政治学教授、2021年8月4日）。首席講師は、当局は「多くの場合に」個人を監視し続けており、「些細な違反」によって事態が悪化する可能性がある」と指摘した（首席講師、2021年8月2日）。RPFに関する研究を行っているアイオワ州立大学の助教は、本調査部門とのやり取りの中で、彼らの調査及びRPFの批判者として知られる人々への追跡インタビューに基づき、これらの者らは雇用、教育、医療及び資源へのアクセスで困難に直面し、当局から「日常的に嫌がらせを受けている」と報告している（助教、2021年7月28日）。その一方で、本調査部門とのインタビューで、米国にある大学の人類学の准教授は、その者が反対派に留まっているかどうかや、ルワンダ政府を公然と批判し続けているかどうか、過去にどのように政府に反対したか、また、高い知名度を維持しているかどうかによって、その取扱いが左右されると報告した（准教授、2021年7月26日）。

首席講師によれば、警察によって尋問に呼び出された後に政府批判をやめた場合、その者が生活を続けることは「可能」ではあるものの、「長期間」の監視下に置かれることになる（首席講師、2021年8月2日）。同じ情報源によれば、その者がその時点で批判を止めなければ、状況は「かなり急速に悪化」し、「禁錮刑」という結果になりうると、同情報源は指摘した（首席講師、2021年8月2日）。ヒューマン・ライツ・ウォッチ（HRW）の中央アフリカ局ディレクターのルイス・マッジ [Lewis Mudge] は、本調査部門との電話インタビューにおいて、抑圧に直面した元政治エリートがその後は政治活動を制限し、自己検閲を維持すること条件に、その後は「失踪させられる危険」がなくなることがあると述べた（マッジ、2021年7月29日）。政治学教授は、自己検閲によって「更生した」政府批判者は「まれ」であると述べた（政治学教授、2021年8月4日）。マッジは、政治的反对者がルワンダに留まることを望むならば、静かにしていなければならないと述べた（マッジ、2021年7月29日）。アフリカ史の教授によれば、政治的反对者は「決して安全な状況にはならない」し、彼らの状況は「あらゆる理由でもいつでも再燃し」うる（アフリカ史教授 2021年8月6日）。ルワンダに関する出身国情報専門家は、同人はRPFに関する本を執筆しているが、本調査部門とのやり取りの中で、ルワンダにいる間は政府に「黙従」あるいは「服従」していたツチ及びフツが、ルワンダを脱出した後に、もはや政府の支配下ではなくなるため、標的にされることが「増えている」と報告している（出身国情報専門家、2021年8月4日）。

...

ウ [OHCHR「ルワンダに関する資料集-国際連合人権高等弁務官の報告」](#) (2020年11月13日)

B. 市民的及び政治的権利

1. 生命、自由及び身体の安全の権利

…

25. 2016年、人権委員会は、自白を引き出す手段として非公式の拘禁施設で拷問や不当な扱いが行われているとの疑惑に懸念を表明し、ルワンダは、不法な拘禁、拷問及び不利な取扱いの疑惑が速やかに調査され、加害者が裁判にかけられることを確保すべきであり、また、すべての被害者のために効果的な救済と救済の権利を保証すべきであると述べた [注 35]。2017年、拷問禁止委員会は、ルワンダが秘密拘禁施設の存在を否定しているにもかかわらず、軍事施設や非公式の場所での違法な拘禁の継続的な慣行に関する様々な権威ある情報源からの情報に懸念を抱いた。同委員会は、ルワンダは、非公式な秘密の拘禁場所の存在を調査すべきであると述べた [注 36]。2018年、ルワンダは、人権委員会に対し、非公式の拘禁場所は存在せず、すべての拘禁施設は、国連の基準に従って管理され、法律によって規制されていること、すべての被拘禁者にはすべての法的保護措置が提供されていること、また、不法な拘禁、拷問及び不利な取扱いのすべての申し立てが速やかに調査されており、起訴されていることを報告した [注 37]。
26. 人権委員会は、前回の総括所見を参照し、大審院長官であるオーギュスティン・サイザ氏 [Mr. Augustin Cyiza] と民主共和国運動 [Mouvement démocratique républicain] 所属の国会議員であるレナード・ヒティマナ氏 [Mr. Leonard Hitimana] の失踪事件が未解決であり、また、その他の政治的反对者らが失踪または殺害されたことについて引き続き懸念を表明した。同委員会は、ルワンダは、報告されている超法規的な処刑、強制失踪及び殺人の事案について、警察や治安部隊の構成員がこれらの行為に加担した可能性を含め、迅速、公平かつ効果的な調査を実施し、加害者を裁判にかけろべきであると述べた [注 38]。拷問禁止委員会は、ルワンダは、強制失踪の犯罪に対する不処罰と闘うために必要なあらゆる措置をとるべきであると述べた [注 39]。

(2) 野党メンバーの家族の取扱い

ア [IRBC「ルワンダ：過去にルワンダ政府に反対した人々の取扱い（その者らの家族を含む）（2000～2021年）」](#)（2021年8月26日）

3. 過去にルワンダ政府に反対した人々の家族の取扱い

複数の情報源によれば、ルワンダ政府は海外に居住するルワンダ人を管理するために家族を標的にしている（フリーダムハウス、2021年2月、25；政治学教授、2021年8月4日）。同じ情報源は、家族が「嫌がらせ」（フリーダムハウス、2021年2月、25；政治学教授、2021年8月4日）や「脅迫」（フリーダムハウス、2021年2月、25）に直面する可能性があることを示している。本調査部門とのインタビューの中で、ルイス・マッジは、ルワンダを離れた政治的反对者の家族に対する「強い圧力」の事例があると指摘した（マッジ、2021年7月29日）。首席講師によれば、標的とされた家族は、当局からの「監視、逮捕から拷問の可能性へと悪化する定型」に直面している（首席講師、2021年8月2日）。准教授の報告による

と、海外にいる家族が帰国した場合、身柄を拘束されたり、罪に問われたり、出国を妨げられたりする可能性があるという（准教授、2021年7月26日）。

…

複数の情報源によれば、反対派の配偶者は、標的にされるのが通常である（准教授、2021年7月26日；首席講師、2021年8月2日）。准教授は、米国に住むルワンダ人の人権活動家の例を挙げ、その者の妻がしばしばルワンダに帰国し、「諜報機関関係者かルワンダ政府と思われる人々によって緊密に監視されている」ことに気づいたことを紹介した（准教授、2021年7月26日）。首席講師によれば、兄弟姉妹もまた標的になっている（首席講師、2021年8月2日）。マッジは、元政府高官の義弟が身柄を拘束されて尋問され、身体的な暴行を受けたと報告した（マッジ、2021年7月29日）。准教授は、子どもらも標的にされる可能性があると報告した（准教授、2021年7月26日）。首席講師は、小さな子どもが直接標的にされた例は知らないが、政治的反対者の行動が、成人した子どもや孫にの「影」を「かけている」と指摘した（首席講師、2021年8月2日）。

首席講師は、当該の政治的反对者と「関係が緊密であればあるほど」、その者も標的にされる可能性が「高くなる」と報告した（首席講師、2021年8月2日）。政治学教授は、家族は目立たないようにしなければならないと述べており、「不手際」から生じる当局との「トラブルに直面する可能性が高くなる」と述べた（政治学教授、2021年8月4日）。出身国情報専門家は、政府は政治的反对者の家族を、当局がその政治的反对者に「影響を与えたり（壊したり）」するために利用可能な「圧力の力点」とみなしていると指摘した（出身国情報専門家、2021年8月4日）。

…

2. ルワンダ政府当局による野党統一民主勢力党（FDU インキンギ）及びその構成員等の取扱い（事例を含む）

(1) FDU インキンギの組織と状況

ア [IRBC「ルワンダ：統一民主戦線インキンギ（UDF-Inkingi）\[Forces démocratiques unifiées/FDU-Inkingi\]の指導部・目的・活動・勧誘・入党方法；当局による党員の取扱い（2016年～2018年2月）」](#)（2018年2月13日）

1. 概要

複数の情報源が、統一民主勢力党インキンギ（UDF-Inkingi）[Forces démocratiques unifiées/FDU-Inkingi]はルワンダの未登録の野党であると述べている（Pambazuka News、2017年4月6日；アムネスティ・インターナショナル、2017年3月26日；ロイター通信、2017年9月6日）。複数の情報源によれば、UDF-インキンギは登録が認められていない（弁護士、2018年1月17日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。他の情報源は、同政党は違法であると述べている（ニューヨーク・タイムズ、2017年8月6日；アルジャジーラ、2017年8月3日；国連、2017年12月21日、42）。

「世界の政治ハンドブック」は、2006年、UDF インキンギは「帰還と民主主義のための集会」[Rassemblement pour la démocratie et le retour/RDR]を吸収した（「世界の政治ハンドブック 2015年版」、1227）。複数の情報源によると、UDF インキンギは、ルワンダ民主緑の党 [Parti démocratique vert du Rwanda]、社会党インベラクリ [Parti social Imberakuri] とともに、野党常設協議会 (Permanent Consultative Council of Opposition Parties) と呼ばれる野党連合を構成している (PHW、2015年、1225；ロイター通信、2010年6月6日)。複数の情報源が、2010年、UDF インキンギは大統領選に出馬しようとして失敗したと述べている（「世界の政治ハンドブック 2015年版」、1227；Pambazuka News、2017年4月6日；ロイター通信、2017年9月6日）。ヒューマン・ライツ・ウォッチによると、UDF インキンギは、選挙に参加することを認められていない（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。

2. 組織と指導部

複数の情報源によると、UDF インキンギの指導者は、ビクトワール・インガビレ・ウムホザ [Victoire Ingabire Umuhosa] であり (Pambazuka News、2017年4月6日；フリーダムハウス、2017年7月12日；アムネスティ・インターナショナル、2017年5月26日)、同人について、フリーダムハウスは、「カガメの最強の反対者の一人」と評している (フリーダムハウス、2017年7月12日)。情報筋によれば、ビクトワール・インガビレ・ウムホザは現在、政府を弱体化させるための共謀とジェノサイド否定の罪で15年の実刑判決を受けている (アムネスティ・インターナショナル 2017年3月26日；ロイター 2017年9月6日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ 2017年10月10日、25日)。一部の情報筋は、この告発を「政治的動機によるもの」と表現している (フリーダムハウス 2017年7月12日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ 2017年10月10日、25)。

...

イ 記事「[ルワンダ当局が投獄されていた野党リーダーを釈放](#)」 The East African (2018年9月15日)

...

未登録の野党 FDU インキンギの指導者は、赤と緑という彼女の党の色をまとっていた。

...

インガビレ氏は、2010年、亡命先のオランダから大統領選出馬のために帰国した直後に逮捕された。

彼女は、政府への反乱を扇動し、国家不安定にする武装組織を結成し、1994年のツチに対するジェノサイドを矮小化した罪で告発された。

国際社会から広く批判された裁判を経て、2013年、彼女は禁錮15年の判決を受けた。

...

ウ FDU INKINGI 「私たちについて」 (2023年9月16日最終閲覧)

統一民主勢力 (UDF インキンギ) は、ルワンダ人亡命者によって設立されたルワンダの政治組織であり、ルワンダ愛国戦線 (RPF) 党が確立した全体主義体制を終わらせ、ルワンダにおける法の支配、民主主義的な価値観、正義、機会均等、民族の調和に支えられた良い統治に置き換えることを主な目的としています。RPF 政権は、ルワンダの内外において、民族差別、不正義及び国家が支援するテロリズムによって動かされている状況においては、その道義的な責任は必要不可欠なものとなっています。

UDF インキンギは、FRD (民主的抵抗勢力 [Forces for Democratic Resistance])、ADR イサンガノ (ルワンダ民主同盟 [Rwandese Democratic Alliance])、RDR (ルワンダ民主共和国会議 [Republican Rally for Democracy in Rwanda]) の3つの政党が、無所属の個人と共に、合併して、2006年に設立されました。同党は2010年にルワンダに本部を設置しましたが、RPF は党員の自由な活動を決して許しませんでした。...

...

FDU インキンギの創立以降の指導部

2006-2010：ビクトワール・インガビレ・ウムホザ [Victoire Ingabire Umuhuza] (オランダ)

2010-2014：ビクトワール・インガビレ・ウムホザ (ルワンダ) およびウジェーヌ・ンダハヨ [Eugène Ndahayo] (オランダ)

2014-2018：ジョセフ・ブケイエ [Joseph Bukeye] (ベルギー)

2018-2021：ジャスティン・ブハンガ [Justin Bahunga] (英国)

2021-現在：プラシーデ・カユンバ [Placide Kayumba] (ベルギー)

...

(2) ルワンダ政府当局による FDU 党員／支持者等の取扱い

ア IRBC 「ルワンダ：カガミ大統領の3期目に関する国民投票に反対する者、特に公務員と野党メンバーの取扱い、(2015年～2017年1月)」 (2017年1月30日)

FDU インキンギの現キガリ市代表であるテオフィル・ンティルトワ [Théophile Ntirutwa] は、キガリ市のニャルタラマ [Nyarutarama] で、軍人と見られる者によって逮捕された。彼は不知の場所に拘禁され、殴打され、FDU インキンギの党員であることについて尋問された。彼は2日後に釈放された。ンティルトワは、ここ数年、脅迫や嫌がらせについて当局に何度も通報していた。2015年11月、...憲法改正を支持する請願書へ署名し、与党ルワンダ愛国戦線への献金を拒否した後、

彼は脅迫を受けていた。(米国、2015年12月7日)

イ IRBC [「ルワンダ：統一民主戦線インキンギ（UDF-Inkingi） \[Forces démocratiques unifiées / FDU-Inkingi\] の指導部・目的・活動・勧誘・入党方法；当局による党員の取扱い（2016年～2018年2月）」](#) (2018年2月13日)

6. 当局による党員の取扱い

...

ヒューマン・ライツ・ウォッチによれば、2010年以降、UDF インキンギのメンバーは「再三に渡って逮捕され、嫌がらせを受けている」（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。複数の情報源によれば、2016年、UDF インキンギに属する者は、恣意的な逮捕、身体的な虐待（フリーダムハウス、2017年7月12日；米国、2017年3月28日）、強制失踪（フリーダムハウス、2017年7月12日）にさらされた。ヒューマン・ライツ・ウォッチは、2017年の大統領選以降、UDF インキンギの「複数のリーダーと構成員」を含む「政治的反对者らを、ルワンダ当局が、逮捕し、強制失踪させ、また、脅迫している」と述べている（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。国連拷問禁止委員会（CAT）は、ルワンダの第2回定期報告に関する総括所見の中で、UDF インキンギの党員等の「特に野党のメンバーを標的にした強制失踪が続いているという報告」を受けたと述べている（国連、2017年12月21日、パラ42）。国連拷問禁止委員会は、「複数の信頼できる情報源によれば」、UDF インキンギの党員がルワンダ当局に「不法に拘禁され」、拘禁中に「不利な取扱いを受けている」と、さらなる情報を提供することなしに、指摘した（国連、2017年12月21日、パラ52）。UDF インキンギの初代代表は、2016年から2018年1月までの期間に、少なくとも12人の党員が投獄され、少なくとも7人の党員が失踪し、更に、少なくとも10人の党員が殺害されたと指摘した（UDF インキンギ、2018年1月25日）。アムステルダムを拠点とする Stapers Advocaten 法律事務所の弁護士は、本調査部門とのやり取りの中で、「ここ数年、多くの（UDF インキンギの）党員が殺害されている」と述べている（弁護士、2018年1月17日）。アルジャジーラによると、政府は、政治的な殺人を否定している（アルジャジーラ、2017年8月3日）。

米国国務省の2016年版の人権状況に関する国別報告書によると、UDF インキンギの党員が「当局は党員とその親族のパスポートの発給を拒否したり、没収したりした」と述べている（米国、2017年3月3日、23）。...

6.1 事件

複数の情報源が、UDF インキンギの党員に係る次の事件を報告している。

- 2016年3月、イルミネ・イラヘナ [Illuminée Iragena] が失踪した（アムネスティ・インターナショナル、2017年3月26日；フリーダムハウス、2017年7月12日）。

- ◆ 2016年3月26日、会計補佐が逮捕され、3日間こら留されたが（アムネスティ・インターナショナル、2017年3月26日；フリーダムハウス、2017年7月12日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）、その間に殴打された（フリーダムハウス、2017年7月12日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。彼女は、2016年8月に再び逮捕され、「反乱の扇動」の罪で起訴された（アムネスティ・インターナショナル、2017年3月26日；フリーダムハウス、2017年7月12日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。ヒューマン・ライツ・ウォッチによれば、「彼女の裁判で彼女のために証言しようとした住民が脅迫を受けた」（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。彼女は、無罪判決を言い渡され、2017年3月23日、釈放された（アムネスティ・インターナショナル、2017年3月26日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。
- ◆ 2016年9月、UDF インキンギのキガリ市代表が逮捕され、殴打され、党籍について尋問され、そして、2日後に釈放された（フリーダムハウス、2017年7月12日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。ヒューマン・ライツ・ウォッチによれば、彼は、「キガリ市郊外のニャルタラマ[Nyarutarama]で、軍によって」逮捕されたと伝えられている（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。
- ◆ 2017年1月、UDF インキンギの副代表は、「超法規的な殺人に関する情報の公表に関与した疑いについて、ルワンダ警察犯罪捜査部（CID）から尋問を受けた」（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年8月18日）。...
- ◆ アルジャジーラは、2017年5月、UDF インキンギの党員が「政府の作物栽培事業の強行に抗議した」ために拷問され、殺害されたとのUDF インキンギの広報担当者の発言を引用している（アルジャジーラ、2017年8月3日）。
- ◆ 2017年9月、UDF インキンギの党員 [あるいは「支持者」（ロイター通信、2017年9月6日）] が逮捕され（ロイター通信、2017年9月6日；ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）、UDF インキンギの党員8人が「非正規の武装集団の結成と大統領に対する罪」により告発された（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。複数の情報源によれば、党員らは「プラットフォーム5」（P5）という武装組織を結成した容疑で告発されているが（弁護士、2018年1月17日；The East African、2017年10月7日）、弁護士によれば、これは武装組織ではなく、UDF インキンギを含むルワンダの複数の野党で構成されたベルギーに本拠を置く政治プラットフォームである（弁護士、2018年1月17日）。
- ◆ 2017年9月6日、UDF インキンギのキガリ市代表が「強制的に失踪させられ、外部との連絡を絶たれて17日間拘禁された」（ヒューマン・ライツ・ウォッチ、2017年9月28日）。...

ウ [HRW「ワールド・レポート2020年：ルワンダ」](#)（2020年1月14日）

政治的抑圧

威嚇や脅迫、不可解な状況での死、政治的な動機に基づく注目される裁判が何年も続いた後に、活動を続ける又は政府の政策について公然と意見を表明する野党はほとんどない。

2019年、野党「統一民主勢力（FDU）インキンギ」の党员3人が行方不明または遺体で発見された。9月には、同党の全国コーディネーターであるシルディオ・ドゥサブムレミイ〔Syldio Dusabumuremyi〕が刺殺された。当時、ルワンダ捜査局（RIB）は、男性2人の身柄を拘束したと発表した。FDU インキンギのメンバーでもあるウジェーヌ・ンデレイマナ〔Eugène Ndereyimana〕は、7月15日、ルワンダ東部州ニャガタレ〔Nyagatare〕での会合に到着せず、行方不明となった。

FDU インキンギのビクトワール・インガビレ代表（当時）のアシスタントであったアンセルメ・ムトゥイマナ〔Anselme Mutuyimana〕は、3月に絞殺された形跡があり、遺体で発見された。ルワンダ捜査局（RIB）は、これらの事件の調査を開始したと述べた。

2018年10月にルワンダ南部ムパンガ〔Mpanga〕の刑務所から「失踪」した同党ナンバー2のボンファス・トワギリマナ〔Boniface Twagirimana〕は、本稿執筆時点で行方不明となっている。

11月、ヴィクトワール・インガビレは、新党「全人民のための開発と自由」（Dalfa ウムリンジ〔Umurinzi〕）の設立を発表し、政治的空間を開放するキャンペーンを展開し、開発を優先課題のひとつにするとメディアに話した。

エ 米国国務省「[2020年人権状況に関する国別報告：ルワンダ](#)」（2021年3月30日）

A. 恣意的な生命の剥奪およびその他の違法若しくは政治的な動機にもどづく殺人

...

...また、2019年3月の未登録野党「統一民主勢力インキンギ（FDU-Inkingi）」の党员のアンセルメ・ムトゥイマナ〔Anselme Mutuyimana〕の殺害など、政治的反对者に対する殺害について、政府が完全かつ適時、透明性のある調査を実施する義務を果たさなかったとの複数の報告もあった。FDU インキンギとヒューマン・ライツ・ウォッチ（HRW）は、ムトゥイマナの殺害に政府が関与していると主張した。ルワンダ捜査局〔RIB〕は、2019年3月、ムトゥイマナの死亡を捜査し、容疑者1人を逮捕したと発表した。それ以降、捜査の進展はなかった。

...

逮捕の方法及び被拘禁者の取扱い

...

未登録の野党諸党は、当局がそれら野党の職員や支持者を拘禁し、長期間におよ

ぶものも含まれていたと報告した。例えば、FDU インキンギの幹部 11 人は、2017 年に非正規の武装組織の結成を含む様々な容疑で逮捕された後、かなりの長期間拘禁された。1 月には 7 人が有罪判決を受け、2 年乃至 12 年の実刑判決を受けた。4 人は無罪となった。弁護団は、逮捕は政治的な動機によるものだと主張し、検察が事後的に通信傍受を許可したのは不適切かつ違法な手続きであるとして、裁判所に訴えを却下するよう申し立てていたが、失敗に終わった。

...

選挙及び政治参加

...

...FDU インキンギから独立した野党 DALFA ウムリンジは未登録のままであった。政府が DALFA ウムリンジや FDU インキンギの党员に対し、嫌がらせをするなど標的にしたという報告もあった。例えば 5 月、DALFA ウムリンジの党员であるテオフィル・ンティルトワ [Theophile Ntirutwa] は、テオネステ・バプファクレラ [Theoneste Bapfakurera] という牧師の殺害に関連して逮捕された。DALFA ウムリンジの党员がジャーナリストに語ったところによると、ンティルトワは、襲撃者らがバプファクレラの身元を間違えて殺害した失敗した企ての標的であった。彼の事件は 10 月の時点で係属中であり、ンティルトワは保釈を拒否されたまま刑務所に収監されている。

...

オ [AI「アムネスティ・インターナショナル年次報告 2020/21 年:世界の人権状況」](#) (2021年4月7日)

強制失踪

野党党员の強制失踪は続いており、数年前からの疑惑事件もまだ解明されていない。6 月、DALFA ウムリンジ [全人民の発展と自由の党 / Développement et liberté pour tous] の党员で FDU インキンギ [統一民主勢力インキンギ / Forces démocratiques unifiées-Inkingi] の元党员である (いずれも当局により認可されていない野党政党)、ベナン・アバイセンガ [Venant Abayisenga] の失踪が報告された。彼は 1 月に違法武装集団の結成の罪で無罪となり、釈放されていた。彼はメディアに対し、勾留中に拷問を受けたと語った。年末時点で彼の所在は不明のままであった。ルワンダは「強制失踪からのすべての者の保護に関する国際条約」を批准していなかった。」

カ [HRW「ルワンダ:反対派とメディアへの弾圧が激化する」](#)(2021年10月19日)

...

インガビレは、2019 年 11 月に Dalfa ウムリンジを創設する前の未登録野党 FDU インキンギの元代表であり、2010 年の大統領選への出馬を試みた後、確立した政

府を弱体化させる陰謀を企てた罪とジェノサイドを否定した罪により、15年の実刑判決を受けた。彼女は最終的に恩赦を受け、2018年9月に釈放された。

FDU インキンギの当時の事務局長であったシボマナ〔Sibomana〕は、2012年に同党の別の党員のアンセルメ・ムトゥイマナ〔Anselme Mutuyimana,〕とともに逮捕され、その後、バーで違法な集会を開いた罪に問われた。ムトゥイマナは、2018年に釈放されたが、2019年3月に不可解な状況で死亡しているのが発見された。シボマナは、2021年に釈放された。

...

近年、FDU インキンギの黨員数人（現在は Dalfa ウムリンジの黨員）が、外部との連絡を絶たれて拘禁され、殴打され、黨員であることについて尋問されたと報告されている。2020年1月、6人の黨員が、非正規の武装組織の結成や協力、国家に対する犯罪などの罪で有罪判決を受けた。有罪判決を受けた者の中には、2018年10月にルワンダ南部ムパンガ〔Mpanga〕の刑務所から「失踪」し、現在も行方不明となっている同党副代表のボンファス・トワギリマナ〔Boniface Twagirimana〕も含まれていた。

別の3人—テオフィル・ンティルトワ〔Théophile Ntirutwa〕、ベナン・アバイセンガ〔Venant Abayisenga〕、レオニール・ガセンガイレ〔Léonille Gasengayire〕—は、すべての容疑が無罪となり釈放された。釈放後、彼らは地元のユーチューブ・チャンネルのビデオ・インタビューに応じ、公判前勾留の詳細を語り、キガリのギコンド〔Gikondo〕地区にある非公式の拘禁施設クワ・ガシニャ〔Kwa Gacinya〕や、マゼラゲレ〔Mageragere〕とニャンザ〔Nyanza〕の両刑務所などでの不当な取扱いと拷問について説明した。

アバイセンガは、6月、電話のクレジットを買いに出かけた後に行方不明となり、強制失踪されたか死亡したものと危惧されている。ンティルトワは、5月11日にルワマガナ〔Rwamagana〕地区の彼の店舗が襲撃された後、再逮捕された。5月18日、ンティルトワ及び襲撃時に彼の店舗にいた別の3人は、殺人、窃盗及び「ルワンダ国家に対する敵対的な国際世論を形成する意図で虚偽の情報を拡散した」などの罪状で起訴された。彼らの裁判はまだ始まっていない。

2019年、FDU インキンギの3人の黨員が行方不明又は不可解な状況で遺体で発見された。ムトゥイマナ〔Mutuyimana〕に加え、9月には同党の全国コーディネーターであるシルディオ・ドゥサブムレミイ〔Syldio Dusabumuremyi〕が刺殺された。黨員のウジェーヌ・ンデレイマナ〔Eugène Ndereyimana〕は、7月15日、東部州ニャガタレ〔Nyagatare〕での会合にやって来ず、行方不明となった。2016年3月には、政治活動家で FDU インキンギの黨員であるイルミネ・イラゲナ〔Illuminée Iragena〕が行方不明となったが、認められていない政府の拘禁施設で強制失踪させられたものと見られている。

...

キ [米国国務省「2021年人権状況に関する国別報告：ルワンダ」](#)（2022年4月12

日)

政治囚及び被拘禁者

時折、当局は政治的に敏感な被拘禁者を単独房に収容した。国際人権団体や国内の人権団体の報告によると、政府は少数の政治犯を拘束していたが、それらの者にはクリストファー・カユンバ [Christopher Kayumba] ...、デオ・ムシャイディ [Deo Mushayidi]、セオネステ・ニイテゲカ [Theoneste Niyitegeka]、および、10月に逮捕され、年内に裁判を受けていた、未登録の野党 DALFA ウムリンジ [DALFA-Umurinzi] に所属する9人が含まれていた。FDU インキンギの幹部ら6人も、2017年に逮捕された後、彼らの政治活動の結果によると疑われる様々な罪状で2020年に有罪判決を受けた後、刑務所に収監されたままであった。

...

政党及び政治参加：憲法は、多党制の外形を定めているが、政党やその候補者にはほとんど権利を与えていない。市民活動の中で RPF の理念や価値観が突出して注目されることが通常であった。政府当局者は、個人的に市民に RPF への参加を勧めることがよくあった。RPF と同盟関係にある政党は、おおむね自由に活動することができたが、メンバーは、人々を分裂させる行為、国民統合を不安定化させること、領土保全を脅かすこと、国家安全保障を弱体化させることへの関与で有罪とされた場合、法的制裁を受けた。複数の観察者によると、RPF への所属が、政府調達契約の獲得など、特定の種類の雇用やビジネスチャンスを得る上で有利になることもあった。FDU インキンギから独立した野党 DALFA ウムリンジは未登録のままであった。政府が DALFA ウムリンジや FDU インキンギの党員に嫌がらせをするなど標的にしたという報告もあった。

...

ク OFPRA [「ルワンダ：統一民主勢力党 \(FDU-インキンギ\) \(2022年4月21日\)](#)

概要：FDU インキンギは、ルワンダ当局に承認されていない野党である。FDU インキンギは、ルワンダ国外で (通常または臨時的) 各種大会を開催することを余儀なくされている。同党の党員は、近年、暗殺、恣意的な逮捕、嫌がらせ行為、脅迫及び強制失踪にさらされている。

2.2 2016年以降の FDU インキンギ党員への迫害

イルミネ・イラヘナ [Illuminée Iragena] は、2016年3月26日に消息を絶った。同党の副会計責任者のレオニール・ガセンガイエール [Léonille Gasengayire] は同日、獄中のヴィクトワール・インガビレを面会中に逮捕された。彼女は3日後に釈放された [注 24]。レオニール・ガセンガイエールは、2016年8月23日、ルチロ [Rutsiro] 地区のキブム [Kivumu] で再び逮捕され、反乱の扇動の罪で起訴された。彼女は最終的に無罪となり、2017年3月23日に釈放された [注 25]。

2017年5月、ンゴマ〔Ngoma〕地区の党地区代表であったジャン・ダマセーヌ・ハバリギラ〔Jean Damascène Habarigira〕が遺体で発見された。被害者は、村の治安を担当する州代表との面会の約束をしていた際に姿を消していた。〔注26〕

2017年9月6日、FDU インキンギ党員7人が警察に逮捕されたが、そのうち4人は党幹部であった第一副代表のボンファス・トワギリマナ〔Boniface Twagirimana〕、党動員部長のファビアン・トワギラエズ〔Fabien Twagirayezu〕、会計副責任者のレオニール・ガセンガイエール、副委員長のグラティエン・ンサビヤレミエ〔Gratien Nsabiyaemye〕であった。キガリ市党代表であったテオフィル・ンティルトワ〔Théophile Ntirutwa〕は、同日、行方不明となった。彼は強制的に失踪させられ、9月23日に家族の一人がレメラ〔Remera〕警察署に面会に行くまでの17日間、外部との連絡を絶たれて拘禁されていた。〔注27〕

2018年10月7日、公式発表によれば、ボンファス・トワギリマナ〔Boniface Twagirimana〕は、ニャンザ〔Nyanza〕地区にある最高警備刑務所であるムパンガ〔Mpanga〕国際刑務所から脱走した。脱走したとされる状況から、ボンファス・トワギリマナの親族は、彼が強制失踪の犠牲者になってしまったのではないかと危惧している。〔注28〕

2019年3月9日、ヴィクトワール・インガビレのアシスタントであるアンセルメ・ムトゥイマナ〔Anselme Mutuyimana〕の無残な遺体が、同国北西部のギスワティの森で発見されたが、この若者はキヴム〔Kivumu〕の両親を訪ねる途中であった。〔注29〕

2019年7月15日、FDU インキンギ党員のウジェーヌ・ンデレイマナ〔Eugène Ndereyimana〕が、ニャガタレ〔Nyagatare〕での党会合に向かう途中で姿を消した。〔注30〕

2019年9月23日、キガリ近郊のムハンガ〔Muhanga〕で、FDU インキンギの全国コーディネーターであるドゥサブムレミイ・シルディオ〔Dusabumuremyi Syldio〕（別名シリディオン〔Syridion〕）が暗殺された。ヴィクトワール・インガビレに近い人物が1年の間に殺されたのはこれが4人目で、党首は政治的な暗殺であると非難している。〔注31〕

2020年1月24日、2017年9月に逮捕されたFDU インキンギの幹部6人に、「武装組織の結成」と「国家の安全を脅かした」罪で7年乃至12年の禁錮刑が言い渡された。有罪判決を受けた6人の中には、2018年10月から行方不明になっているFDU 副代表のボンファス・トワギリマナも含まれている。党戦略担当委員（身元未確認）と政治動員担当委員（ファビアン・トワギラエズ）はともに禁錮12年の判決を受けた。南部の運動代表は10年の実刑判決を受け、特に役職のない党員2人は7年の実刑判決を受けた。その他の4人の被告は証拠不十分で無罪となった。〔注32〕

注24 アムネスティ・インターナショナル（AI）、26/03/2017；Jambonews、30/03/2016。

注 25 RFI、08/09/2016。

注 26 アムネスティ・インターナショナル (AI)、07/07/2017

注 27 ヒューマン・ライツ・ウォッチ (HRW)、28/09/2017 ; RFI、07/09/2017 ;
Jambonews、06/09/2017。

注 28 アムネスティ・インターナショナル (AI)、24/09/2019 ; RFI、11/10/2018。

注 29 RFI、10/03/2019 ; Jeune Afrique、12/03/2019。

注 30 ヒューマン・ライツ・ウォッチ (HRW)、15/08/2019。

注 31 RFI、24/09/2019 ; Jeune Afrique、24/09/2019。

注 32 RFI、24/01/2020。

※原文フランス語。訳文は、DeepL.com (無料版) による翻訳をもとに修正を加えた仮訳です。

〔了〕

参照：

(報告書等)

アムネスティ・インターナショナル (AI) 「Amnesty International Report 2022/23: The state of the world's human rights (アムネスティ・インターナショナル年次報告 2022/23 年：世界の人権状況)」(2023 年 3 月 28 日)、オンライン：

<https://www.amnesty.org/en/documents/pol10/5670/2023/en/>

_____ . 「Amnesty International Report 2021/22: The state of the world's human rights (アムネスティ・インターナショナル年次報告 2021/22 年：世界の人権状況)」(2022 年 3 月 29 日)、オンライン：

<https://www.amnesty.org/en/latest/research/2022/03/annual-report-202122/>

_____ . 「Amnesty International Report 2020/21: The state of the world's human rights (アムネスティ・インターナショナル年次報告 2020/21 年：世界の人権状況)」(2021 年 4 月 7 日)、オンライン：

<https://www.amnesty.org/en/documents/pol10/3202/2021/en/>

米国国務省 「2022 Country Reports on Human Rights Practices: Rwanda (2021 年人権状況に関する国別報告：ルワンダ)」(2023 年 3 月 20 日)、オンライン：

<https://www.state.gov/reports/2022-country-reports-on-human-rights-practices/rwanda/>

_____ . 「2021 Country Reports on Human Rights Practices: Rwanda (2021 年人権状況に関する国別報告：ルワンダ)」(2022 年 4 月 12 日)、オンライン：

<https://www.state.gov/reports/2021-country-reports-on-human-rights-practices/rwanda/>

_____ . 「2020 Country Reports on Human Rights Practices: Rwanda (2020 年人権状況に関する国別報告：ルワンダ)」(2021 年 3 月 30 日)、オンライン：

<https://www.state.gov/reports/2020-country-reports-on-human-rights-practices/rwanda/>

- カナダ移民難民委員会 (IRBC) 「Rwanda: Treatment of people who have opposed the Rwandan government in the past, including their family members (2000–July 2021) (ルワンダ：過去にルワンダ政府に反対した人々の取扱い (その者らの家族を含む) (2000～2021年))」 [クエリー回答 RWA200729.E] (2021年8月26日)、オンライン：<https://irb-cisr.gc.ca/en/country-information/rir/Pages/index.aspx?doc=458414>
- _____ . 「Rwanda: The United Democratic Forces-Inkingi (UDF-Inkingi) [Forces démocratiques unifiées, FDU-Inkingi], including structure, leadership, objectives, and activities; requirements and procedures to become a member of the party, including membership cards; treatment of party members by authorities (2016-February 2018) (ルワンダ：統一民主戦線インキンギ (UDF-Inkingi) [Forces démocratiques unifiées/FDU-Inkingi] の指導部・目的・活動・勧誘・入党方法；当局による党員の取扱い (2016年～2018年2月))」 [クエリー回答 RWA106046.E] (2018年2月13日)、オンライン：<https://irb-cisr.gc.ca/en/country-information/rir/Pages/index.aspx?doc=457386>
- _____ . 「Rwanda: The political party Ishema ry'u Rwanda, including treatment of its members and supporters, as well as political opponents in general, by authorities (2016-March 2017) (ルワンダ：ルワンダ希望党 (同党の党员及び支持者のほか、一般的な政治的反对者の当局による取扱い) (2016年～2017年3月))」 [クエリー回答 RWA105769.FE] (2017年3月17日)、オンライン：<https://irb-cisr.gc.ca/en/country-information/rir/Pages/index.aspx?doc=457295>
- _____ . 「Rwanda: Treatment of persons who opposed the constitutional referendum on the third term of president Kagame, particularly public servants and members of opposition parties (2015-January 2017) (ルワンダ：カガミ大統領の3期目に関する国民投票に反対する者、特に公務員と野党メンバーの取扱い、(2015年～2017年1月))」 [クエリー回答 RWA105733.E] (2017年1月30日)、オンライン：<https://irb-cisr.gc.ca/en/country-information/rir/Pages/index.aspx?doc=456901>
- 国連人権高等弁務官事務所 (OHCHR) 「Compilation on Rwanda - Report of the Office of the United Nations High Commissioner for Human Rights (ルワンダに関する資料集-国際連合人権高等弁務官の報告)」 (2020年11月13日)、オンライン：<https://undocs.org/Home/Mobile?FinalSymbol=a%2Fhrc%2Fwg.6%2F37%2Frwa%2F2&Language=E&DeviceType=Desktop&LangRequested=False>
- ヒューマン・ライツ・ウォッチ (HRW) 「World Report 2023: Rwanda (ワールド・レポート 2020年：ルワンダ)」 (2023年1月12日)、オンライン：<https://www.hrw.org/world-report/2023/country-chapters/rwanda>
- _____ . 「World Report 2022: Rwanda (ワールド・レポート 2020年：ルワンダ)」 (2022年1月14日)、オンライン：<https://www.hrw.org/world-report/2022/country-chapters/rwanda>
- _____ . 「Rwanda: Crackdown on Opposition, Media Intensifies (ルワンダ：反対派とメデ

ィアへの弾圧が激化する)」(2021年10月19日)、オンライン：

<https://www.hrw.org/news/2021/10/19/rwanda-crackdown-opposition-media-intensifies>

_____。「World Report 2021: Rwanda (ワールド・レポート 2020年：ルワンダ)」

(2021年1月13日)、オンライン：<https://www.hrw.org/world-report/2021/country-chapters/rwanda>

<https://www.hrw.org/world-report/2021/country-chapters/rwanda>

_____。「World Report 2020: Rwanda (ワールド・レポート 2020年：ルワンダ)」

(2020年1月14日)、オンライン：<https://www.hrw.org/world-report/2020/country-chapters/rwanda>

<https://www.hrw.org/world-report/2020/country-chapters/rwanda>

フランス難民・無国籍庇護局 (OFPRA) 「Rwanda : Le parti Forces démocratiques unifiées (FDU-Inkingi) (ルワンダ：統一民主勢力党 (FDU-インキンギ)」(2022年4月21日)、オンライン：

https://www.ofpra.gouv.fr/libraries/pdf.js/web/viewer.html?file=/sites/default/files/ofpra_flora/2204_rwa_fdu_inkingi_154941_web.pdf

ベルギー難民・無国籍者弁務官事務所資料研究センター (CGRS) 「Le traitement réservé par les autorités nationales à leurs ressortissants de retour dans le pays (COI フォーカス：自国へ帰国した帰国者の取扱い)」(2021年3月26日)、オンライン：

https://coi.euaa.europa.eu/administration/belgium/PLib/coi_focus_rwanda_traitement_reserve_par_les_autorites_nationales_a_leurs_ressortissants%20_de_retour_dans_le_pays_20210326.pdf

Asylos 「Rwanda : Traitement des membres des Forces Démocratiques Unifiées (FDU) et des personnes refusant le service civique (ingando/urgerero/itorero) (ルワンダ：FDU メンバーの取扱い)」(2023年5月)、オンライン：

<https://www.ecoi.net/en/file/local/2092636/finaleditedrwandareport.pdf>

(記事等)

East African, The 「Rwanda frees jailed opposition leader (ルワンダ当局が投獄されていた野党リーダーを釈放)」(2018年9月15日)、オンライン：

<https://www.theeastafrican.co.ke/news/ea/Rwanda-frees-jailed-opposition-leader/4552908-4760616-2demptvz/index.html>

(その他)

FDU INKINGI ウェブサイト、オンライン：<https://fdu-rwanda.com/?lang=en>